

事務事業名		日本ツバキ協会参画事業		<input type="checkbox"/> 実施計画登載事業		<input type="checkbox"/> 総合戦略登載事業																									
政策体系	政策名	011 豊かな市民生活を実現する産業の振興		事業期間		予算科目																									
	施策名	015 豊かな地域資源を活用した観光の振興				会計	款	項	目	事業																					
	基本事業名	011 観光客の誘致と観光宣伝の充実				01	06	01	02	15																					
根拠法令				<input type="checkbox"/> 単年度のみ		事務事業区分																									
所属		農林水産部 農林課		<input checked="" type="checkbox"/> 単年度繰返 (開始 不明 年度～)					A 政策事業 B 施設整備 C 施設管理 D 補助金等 E 一般(A～D以外)																						
部課名		菅原 博幸		<input type="checkbox"/> 期間限定複数年度 【計画期間】 年度～ 年度		※全体計画欄の総投入量を記入																									
課長名		電話 27-3111		全体計画(※期間限定複数年度のみ)					<table border="1"> <tr><td>国庫支出金</td><td></td></tr> <tr><td>都道府県支出金</td><td></td></tr> <tr><td>地方債</td><td></td></tr> <tr><td>その他</td><td></td></tr> <tr><td>一般財源</td><td></td></tr> <tr><td>事業費計(A)</td><td>0</td></tr> <tr><td>正規職員従事人数</td><td></td></tr> <tr><td>延べ業務時間</td><td></td></tr> <tr><td>人件費計(B)</td><td>0</td></tr> <tr><td>トータルコスト(A)+(B)</td><td>0</td></tr> </table>			国庫支出金		都道府県支出金		地方債		その他		一般財源		事業費計(A)	0	正規職員従事人数		延べ業務時間		人件費計(B)	0	トータルコスト(A)+(B)	0
国庫支出金																															
都道府県支出金																															
地方債																															
その他																															
一般財源																															
事業費計(A)	0																														
正規職員従事人数																															
延べ業務時間																															
人件費計(B)	0																														
トータルコスト(A)+(B)	0																														
係名		電話 27-3111		総投入量(千円)		<table border="1"> <tr><td>事業内訳</td><td></td></tr> <tr><td>人件費</td><td></td></tr> <tr><td>人件費計(B)</td><td>0</td></tr> <tr><td>トータルコスト(A)+(B)</td><td>0</td></tr> </table>			事業内訳		人件費		人件費計(B)	0	トータルコスト(A)+(B)	0															
事業内訳																															
人件費																															
人件費計(B)	0																														
トータルコスト(A)+(B)	0																														
担当者		内線 7124																													
事務事業の概要(具体的なやり方、手順、詳細。期間限定複数年度事業は全体像を記述)																															
<ul style="list-style-type: none"> 日本ツバキ協会に負担金を支出する事業。 日本ツバキ協会は、①会報の発行(年2回)、会誌「椿」の発行(年1回) ②全国椿サミット:ツバキ・サザンカを指定花木とする市町村と共催で、毎年春に椿サミットを開催 ③本部、支部による全国各地でのツバキ展の開催 ④接木・挿し木の講習会やツバキにかかわる研究会、探訪旅行など ⑤ツバキに関連するグッズ、印刷物等の頒布 などを行っている。 椿を市の花としている当市は、椿を資源とした観光行政を推進するため、日本ツバキ協会の会員となり(平成12年には、当市において第10回全国椿サミットが開催されている。)、負担金を支出している。 市長が協会の理事となっており、椿サミット及び理事会等に出席している。 																															

1 現状把握の部(DO)

(1) 事務事業の目的と指標		⑤ 活動指標(事務事業の活動量を表す指標)	
① 手段(主な活動)		名称	
前年度実績(前年度に行った主な活動)		単位	
<ul style="list-style-type: none"> 日本ツバキ協会に負担金を納付した。 		ア	全国椿サミットへの出席人数
今年度計画(今年度に計画している主な活動)		イ	全国椿サミット協議会理事会への出席人数
<ul style="list-style-type: none"> 日本ツバキ協会に負担金を拠出する。 		ウ	
② 対象(誰、何を対象にしているのか) * 人や自然資源等		⑥ 対象指標(対象の大きさを表す指標)	
<ul style="list-style-type: none"> 日本ツバキ協会 		名称	
		単位	
		カ	日本ツバキ協会決算額
		キ	日本ツバキ協会会員(本部・支部会員)数
		ク	日本ツバキ協会会員(法人)数
③ 意図(この事業によって、対象をどう変えるのか)		⑦ 成果指標(対象における意図の達成度を表す指標)	
<ul style="list-style-type: none"> 運営が円滑に行われる。 		名称	
		単位	
		サ	協会の会報、会誌の発行回数
		シ	
		ス	
④ 結果(基本事業の意図: 上位の基本事業にどのように貢献するのか)			
<ul style="list-style-type: none"> 椿の魅力がPRされ、認知度が高まる。 			

(2) 総事業費・指標等の推移								
		年度	27年度(実績)	28年度(実績)	29年度(目標)	30年度(目標)	31年度(目標)	32年度(目標)
		単位						
投入量	事業費	国庫支出金	千円					
		都道府県支出金	千円					
		地方債	千円					
		その他	千円					
		一般財源	千円	10	10	10	10	10
	事業費計(A)		千円	10	10	10	10	10
	人件費	正規職員従事人数	人	1	1	1	1	1
		延べ業務時間	時間	3	3	3	3	3
		人件費計(B)	千円	12	12	12	12	12
		トータルコスト(A)+(B)		千円	22	22	22	22
⑤ 活動指標		ア	人	2	2	2	2	
		イ	人	2	2	2	2	
		ウ						
⑥ 対象指標		カ	千円	7317	5679	6270	6270	
		キ	人	1250	1250	1250	1300	
		ク	団体	39	39	39	40	
⑦ 成果指標		サ	回	3	3	3	3	
		シ						
		ス						

事務事業ID	0502	事務事業名	日本ツバキ協会参画事業
--------	------	-------	-------------

(3) 事務事業の環境変化・住民意見等	
① この事務事業を開始したきっかけは何か？いつ頃どんな経緯で開始されたのか？	・当市の花を椿と定めたことによる(開始年度は不明)
② 事務事業を取り巻く状況(対象者や根拠法令等)は、開始時期あるいは後期基本計画策定時と比べてどう変わったのか？	・「世界の椿館・基石」の運営や御祝椿苗木配布事業等により、椿の里というイメージが定着してきている。 ・平成19年1月には、「椿の里・大船渡」のシンボルマークも定められたことから椿の里のイメージがますます定着してきている。
③ この事務事業に対して関係者(住民、議会、事業対象者、利害関係者等)からどんな意見や要望が寄せられているか？	・特になし

2 評価の部(SEE) * 原則は事後評価、ただし複数年度事業は途中評価

目的 妥当性 評価	① 政策体系との整合性	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】 <input checked="" type="checkbox"/> 結びついている ⇒【理由】 この事務事業の目的は当市の政策体系に結びつくか？意図することが結果に結びついているか？
	② 公共関与の妥当性	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】 <input checked="" type="checkbox"/> 妥当である ⇒【理由】 なぜこの事業を当市が行わなければならないのか？税金を投入して、達成する目的か？
	③ 対象・意図の妥当性	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】 <input checked="" type="checkbox"/> 適切である ⇒【理由】 対象を限定・追加すべきか？意図を限定・拡充すべきか？
有効性 評価	④ 成果の向上余地	<input type="checkbox"/> 向上余地がある ⇒【理由】 <input checked="" type="checkbox"/> 向上余地がない ⇒【理由】 成果を向上させる余地はあるか？成果の現状水準とあるべき水準との差異はないか？何が原因で成果向上が期待できないのか？
	⑤ 廃止・休止の成果への影響	<input type="checkbox"/> 影響無 ⇒【理由】 <input checked="" type="checkbox"/> 影響有 ⇒【その内容】 事務事業を廃止・休止した場合の影響の有無とその内容は？
効率性 評価	⑥ 事業費の削減余地	<input type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由】 <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由】 成果を下げずに事業費を削減できないか？(仕様や工法の適正化、住民の協力など)
	⑦ 人件費(延べ業務時間)の削減余地	<input type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由】 <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由】 やり方を工夫して延べ業務時間を削減できないか？成果を下げずにより正職員以外の職員や委託でできないか？(アウトソーシングなど)
公平性 評価	⑧ 受益機会・費用負担の適正化余地	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】 <input checked="" type="checkbox"/> 公平・公正である ⇒【理由】 事業の内容が一部の受益者に偏っていて不公平ではないか？受益者負担が公平・公正になっているか？

3 今後の方向性(次年度計画と予算への反映)(PLAN)

(1) 改革改善の方向性	① 現状維持 ② 改革改善(縮小・統合含む) ③ 終了・廃止・休止	現状維持で継続する。	(2) 改革・改善による期待成果																					
(3) 改革改善を実現する上で解決すべき課題とその解決策又は特記事項等	特になし		左記(1)の改革改善を実施した場合に期待できる成果について該当欄に「●」を記入する。 (終了・廃止・休止の場合は記入不要)																					
			<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2" rowspan="2"></th> <th colspan="3">コスト</th> </tr> <tr> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <th rowspan="3">成果</th> <th>向上</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <th>維持</th> <td></td> <td>●</td> <td>×</td> </tr> <tr> <th>低下</th> <td></td> <td>×</td> <td>×</td> </tr> </tbody> </table>			コスト			削減	維持	増加	成果	向上				維持		●	×	低下		×	×
		コスト																						
		削減	維持	増加																				
成果	向上																							
	維持		●	×																				
	低下		×	×																				

4 課長等意見

(1) 今後の方向性	(2) 全体総括・今後の改革改善の内容
① 現状維持 ② 改革改善(縮小・統合含む) ③ 終了・廃止・休止	現状維持で継続する。